

さいたま市議会議員

阪本 かつみ 市議会レポート

【2012. 5月号】

編集・発行：民主党さいたま市議団 阪本かつみ

5月2日、臨時議会が開催された！

火災事故による影響で開設時期が大幅に遅れることとなった公益複合施設サウスピア関連の議案審査を行うため、5月2日、さいたま市議会 臨時議会が開かれました。

火災事故による建物への影響などを調査するために第三者機関として設置された検討委員会は、外壁やサッシなどの仕上げ部材及び空調・電気などの設備部材については撤去・交換、柱や梁などの鋼材及びコンクリートの強度については、判定基準を満足しているという診断結果を下しました。この結果を受けて本市としては、来年1月4日の施設オープンを目指して補修工事に取り掛かることを了承したいとのことです。

そこで、議会としては、瑕疵担保責任の存続期間を十分に見込むことや施設建築物の構造部に係る保障期間の延長、負担金の価額の見直しや損害賠償に係る UR（都市再生機構）との協議等について、責任をもって進めることを求める決議を採択しました。



会派を代表して賛成討論に臨む！

さいたま市議会議員
阪本 かつみ

まちづくり委員会 委員長
議会運営委員会 委員
地下鉄7号線延伸事業化特別委員会 副委員長

○サウスピア補修工事スケジュール

5月7日～ 補修工事
11月下旬 引渡し
1月4日 施設オープン

○今後の対応方針

市としては、下記の4項目について、URに対して誠意を持った対応を求めて行く。
損害賠償金額等の詳細については、現南区役所の解体・引渡し時点までに合意できるよう協議する。

1. 火災に関する瑕疵担保責任を負う期間の延長
2. 施設建築物の構造躯体等に係る保障期間の延長
3. 施設建築物に係る負担金の減額等
4. スケジュールの大幅な遅延に伴う損害賠償

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみオフィシャル Web サイト」 <http://sakamoto-katsumi.net>

さいたま市 平成24年度 予算について

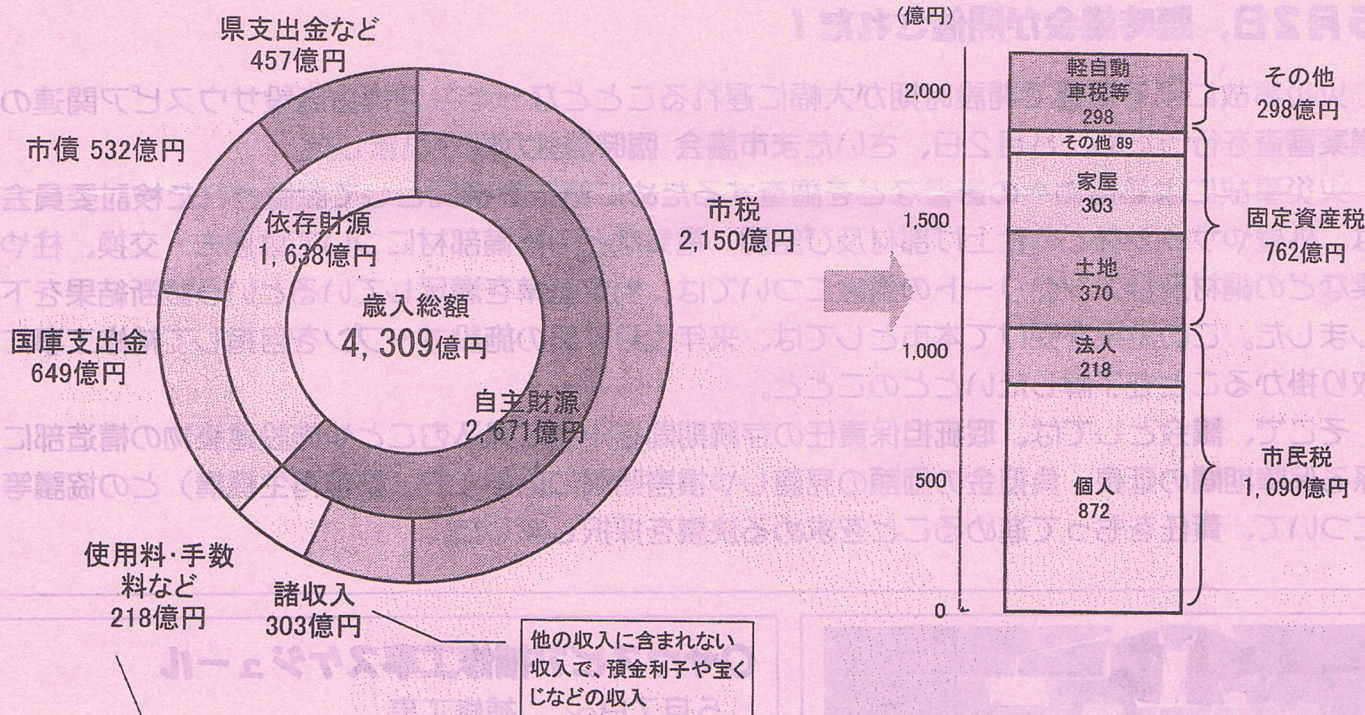
〇収入（歳入）の内訳は？

一般会計の収入（歳入）には、市税のほか、国や県から配られるお金や借入金（市債）など、さまざまなものがあります。これら収入は、地方自治体が国や県に依存しないで自主的に収入できるかどうかで、「自主財源」と「依存財源」に分類することができます。

自主財源には、市税、使用料及び手数料などが、依存財源には、国庫支出金、市債、地方交付税などがあります。自主財源である市税などが多いほど、自主的な財政運営ができることとなります。

■H24 さいたま市歳入の内訳

■市税の内訳



- ・使用料・手数料
公共施設の使用料、戸籍謄本や住民票などの発行手数料などの収入
- ・国庫(県)支出金
国(県)が必要だと認めた事業に対して、国(県)から交付されるお金
- ・市債
長い間利用される市の施設をつくるときなどに、借り入れるお金

◇ポイント
さいたま市の歳入は、その約半分を市民の皆様の税金でまかなっており、市税の半分は市民税という構成になっています。

〇さいたま市の財政状況は？

地方財政の悪化を背景に、「地方自治体の財政の健全化に関する法律」が平成19年に成立しました。この法律は、地方自治体の財政状況を客観的な指標でチェックして、悪化している団体を健全な状態にしていくことを目的としています。

さいたま市の財政健全化指標は、すべて国が定めた基準をクリアしており、健全であるといえます。

《平成22年度決算に基づく財政健全化指標》

指標	解説	さいたま市	基準
実質赤字比率	一般会計の赤字の割合	赤字なし	11.25%
連結実質赤字比率	全会計の赤字の割合	赤字なし	16.25%
実質公債費比率	1年間で支払った借入金返済額の割合	6.1%(政令市中3位)	25%
将来負担比率	将来市が支払う借入金返済額の割合	47.7%(政令市中2位)	400%